

回答の見直しを許可「する」「しない」の設定について

学生が教材を複数回（2 回以上）実行した場合に、どのような動作をするかを決める部分となります。

回答の見直しを許可「する」にした場合は、学生が教材を再実行したときに前回の回答が残ったまま、続きを受けることができます。前回の回答を見直しつつ、よりよい回答を目指すような目的で利用されます。

回答の見直しを許可「しない」にした場合は、実施のたびに新しく回答する形になります。前回の回答をその場では参照させたくない、毎回新規で実施すべき教材はこの設定にしてください。



教材一覧画面で教材名の右側の「・・・」をクリックします。

↓
「設定」をクリックします。

↓
「資料オプション設定」画面が表示されます。

<レポート・テスト・アンケートで設定可能>

「回答の見直しを許可」：保存方法を制御するためのオプションです。

★「する」（有効）：回答の保存方法が上書き保存となり、**前回の回答内容、もしくはレポートファイル名が表示され、編集することができます。**この時、**保存される回答は 1 つのみ**です。

★「しない」（無効）にすると、**教材を実行するたびに回答を新規作成します。****回答は学生が実行した回数分が保存されます。**

・問題スタイルが「レポート提出」および「記述式」では、「回答の見直しを許可」オプションが有効時、提出されたレポートもしくは記述式解答を採点すると、採点された学生は、その設問に回答できなくなります。

・種別：「一問一答」では「しない」に設定して下さい。